

慢性腎不全と 治療法のQ&A

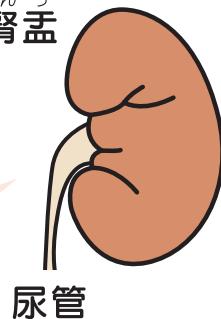
Q&A of
Chronic Renal Failure and
Treatment

1 慢性腎不全 Q&A

Q 腎臓の大きさはどれくらいですか？

A 腎臓はそら豆のような形で、大きさはにぎりこぶし大で、重さは1個120～150gです。

じんう
腎孟

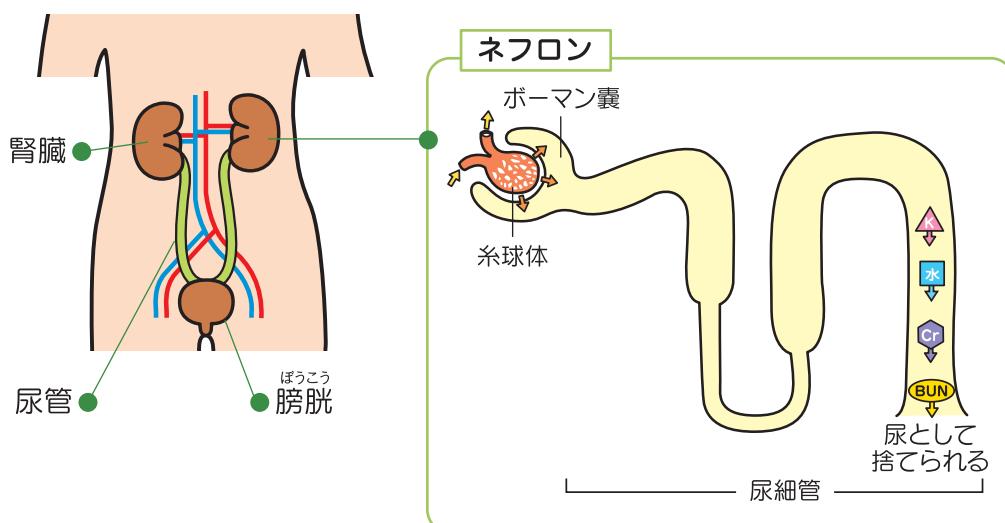


尿管



Q 尿はどのようにして作られますか？

A 腎臓は、心臓からの血液をたくさん受け取り、小さなざるのような糸球体という所で濾過し、血液をきれいにします。不要なものは尿として出されます。この糸球体が炎症状態となつた場合には、徐々に腎臓の機能が悪くなります。

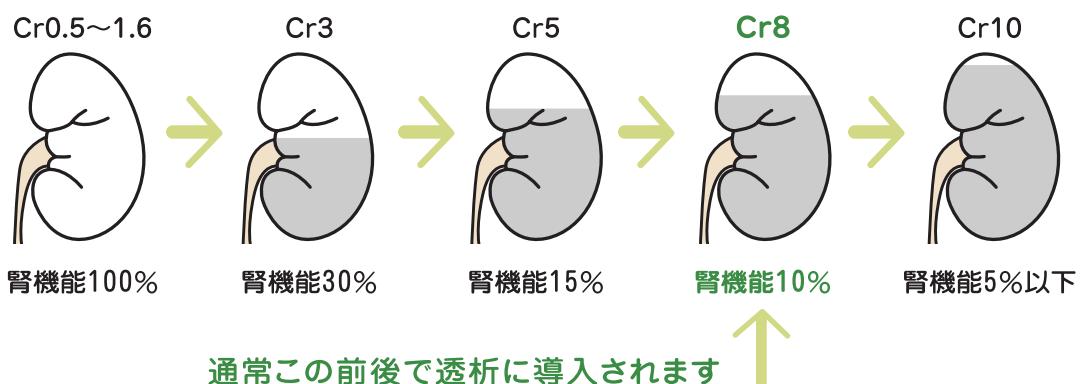


腎臓はネフロンで構成されています。

腎臓に入った血液は糸球体で濾し出され、尿細管で体に必要な物を取り込み、不要な物を尿として排出します。

Q 腎臓の働きはどのようにしてわかりますか？

A 血液中のクレアチニンの値で判断します。



Q 腎臓の働きが低下するとどのような症状が出ますか？

A.

ビタミンDの活性化障害
骨がもろくなる、骨折

赤血球を作るホルモンの生産障害
貧血になる

血圧の調節障害
あまり上昇すると脳出血の原因となります。



老廃物の排泄障害

食欲がない、吐き気
頭がぼーっとする、眠くなる
イライラする、筋肉がつる

水分の排泄障害

体重が増える
足がむくむ
心臓が大きくなる
息苦しくなる

電解質の調整障害

血液が酸性に傾き
ナトリウム、カリウム、カルシウムが異常値になると生命が危険です。

III

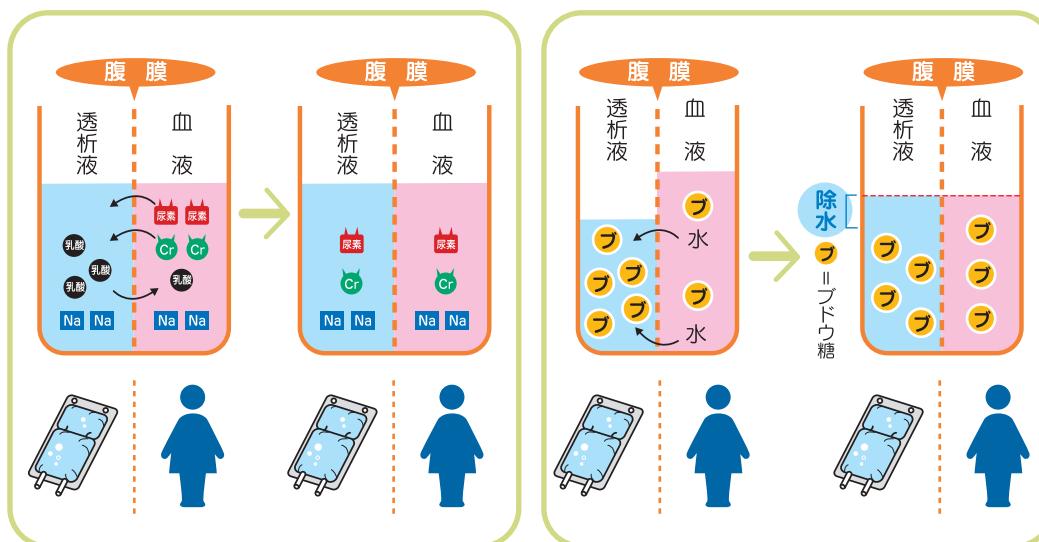
2 腹膜透析(PD・CAPD)Q&A

1

原理や効率に関するこ

Q 腹膜透析ではどのように透析が行われますか？

A 不要な物質は拡散の原理で、余分な水分は浸透圧の原理で除去されます。



拡 散

体の電解質濃度より薄い透析液を入れておくと、
不要な物質が透析液側に移動します。

原 理

体の糖濃度より高い透析液(ブドウ糖)を入れると、
余分な水分が透析液側に移動します。

※透析液はブドウ糖と電解質が入っており、pHは体に優しい中性液を使用します。

III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

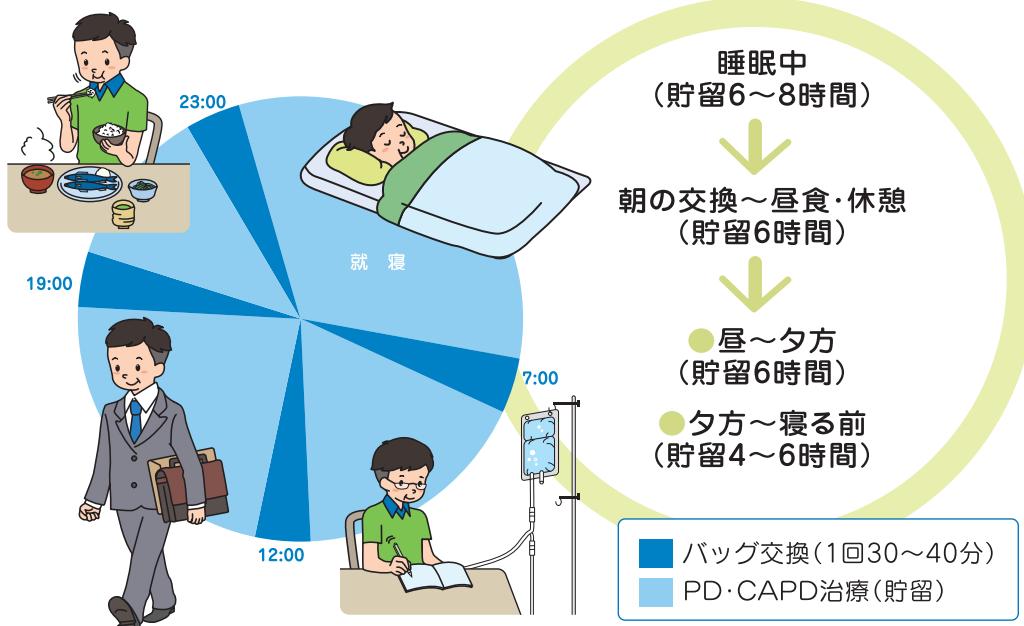
III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

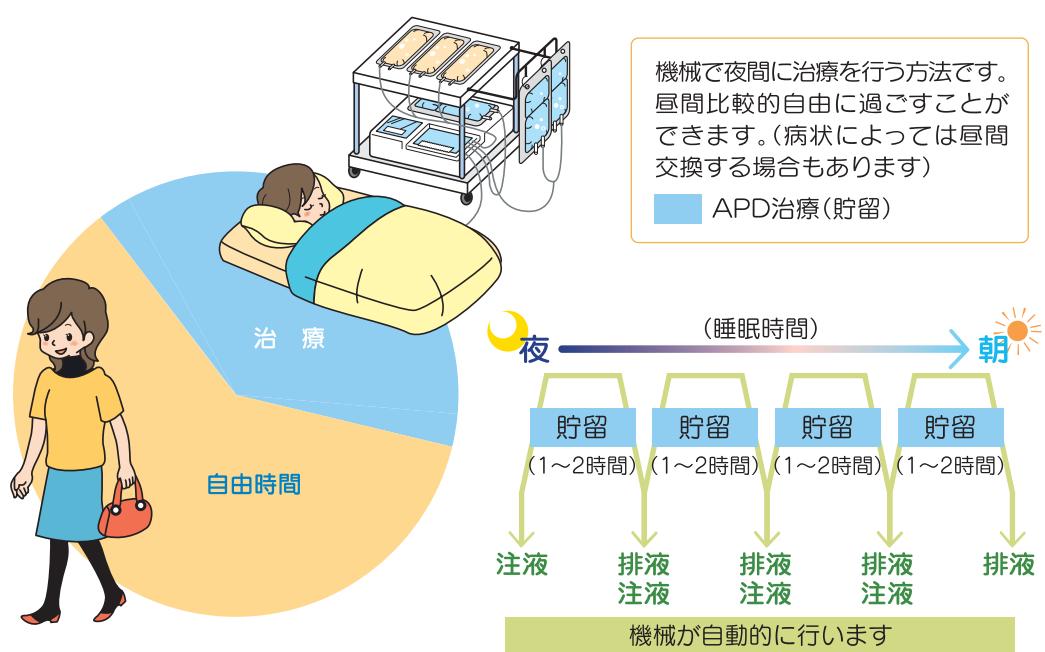
Q 何時間貯めますか？

A 通常のCAPDでは4～6時間程です。しかし、生活のリズムに合わせ若干のズレが生じても構いません。
また、APDは睡眠中にまとめて4～5回程の交換を行いますので、1回に貯めておく時間は1～2時間程です。

CAPD(1日4回のバッグ交換)の場合



APDの場合



2

バッグ交換に関するこ

Q バッグ交換は誰でもできますか？

A 小児から高齢者まで幅広い年齢層で、ご自分か、もしくは家族の方が行えます。交換の手技は簡単です。
導入時に必ず病院でトレーニングを行います。
退院できるまで、熟練したスタッフによる指導を受けます。

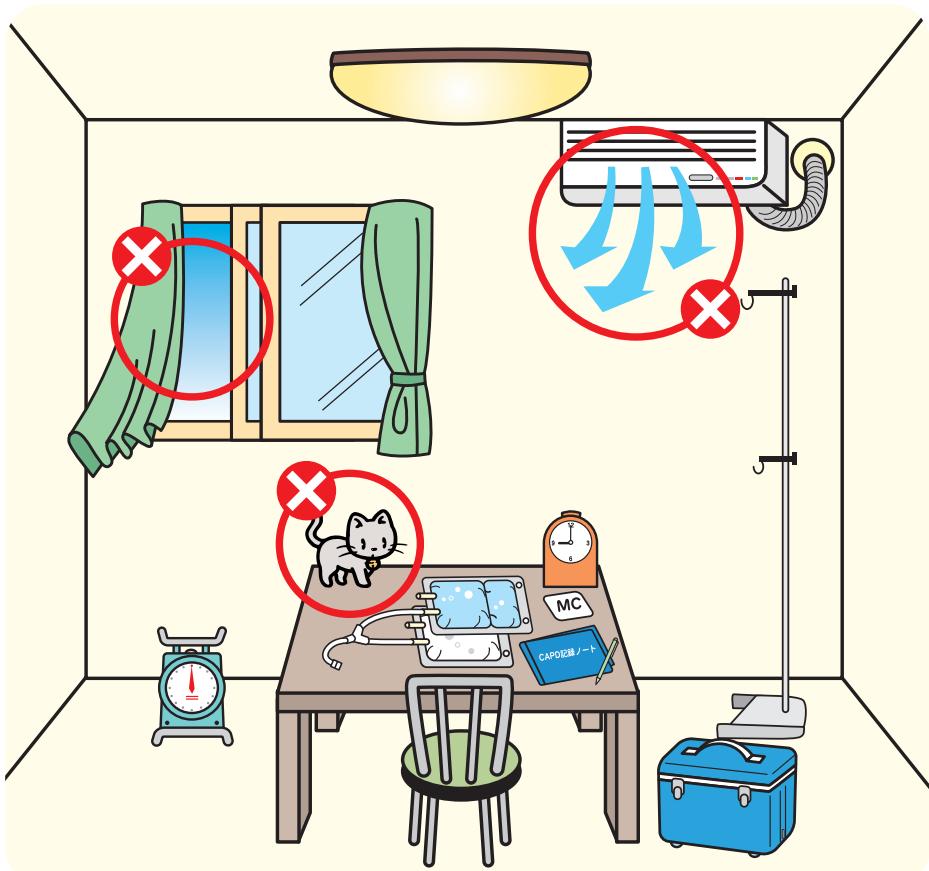


III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

Q どのような環境で行えますか？

A 原則的には清潔で明るい所定の場所で、行います。
清潔で明るい部屋で、落下菌を防止する為に、ほこりの少ない所を選びます。



旅行や外出先などで行う場合もあるでしょう。その場合は屋外は避けて、室内で行うようにしましょう。

III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

Q 注意することはありますか？

A 感染防止の為に、手洗いとマスクの装着を守りましょう。
マスクはバッグ交換する際のキットに入っています。手洗いができない場合は、手指消毒剤などを使用します。
交換手順は専用の手順書がありますので、基本に従い確実に行いましょう。

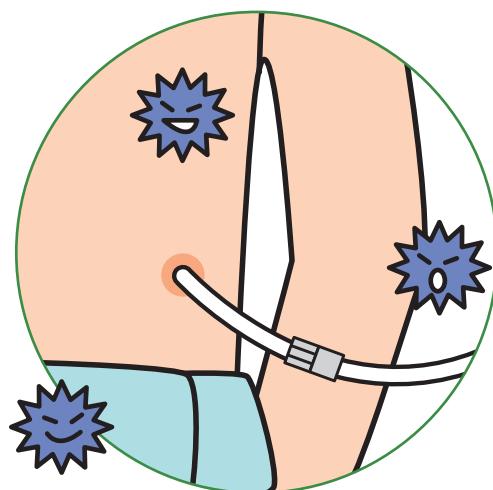
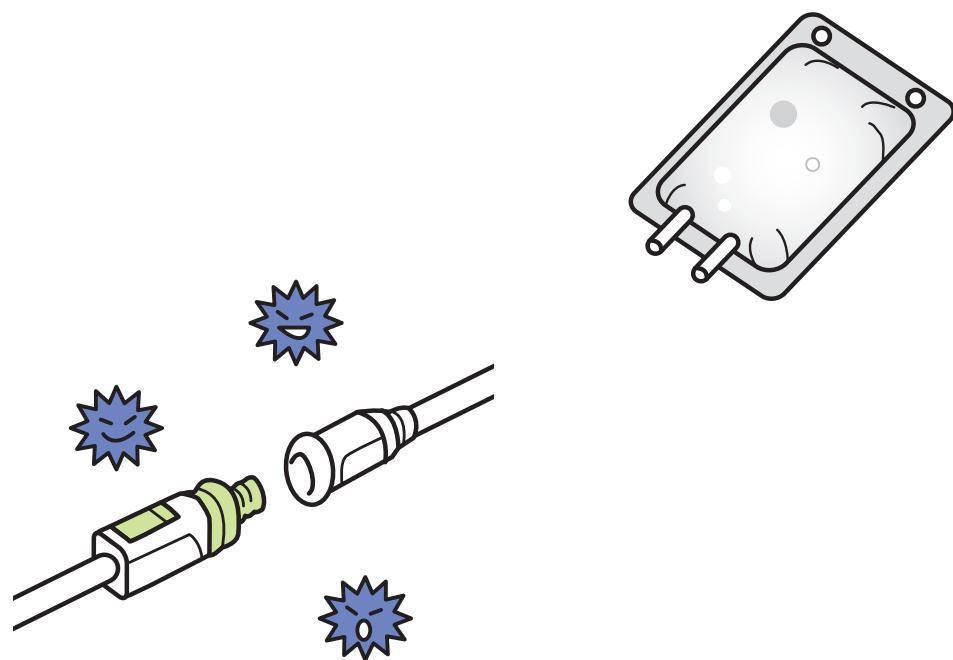


III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

Q バッグ交換で起こる合併症はありますか？

A お腹に貯めておいた液が濁る腹膜炎があります。原因是主にバッグ交換時に清潔部分を不潔にしてしまった場合に起こります。操作は基本に忠実に行なうことが重要です。また、日頃から規則正しい生活をし、食事や栄養に留意するなど、体調を整えておくようにしましょう。

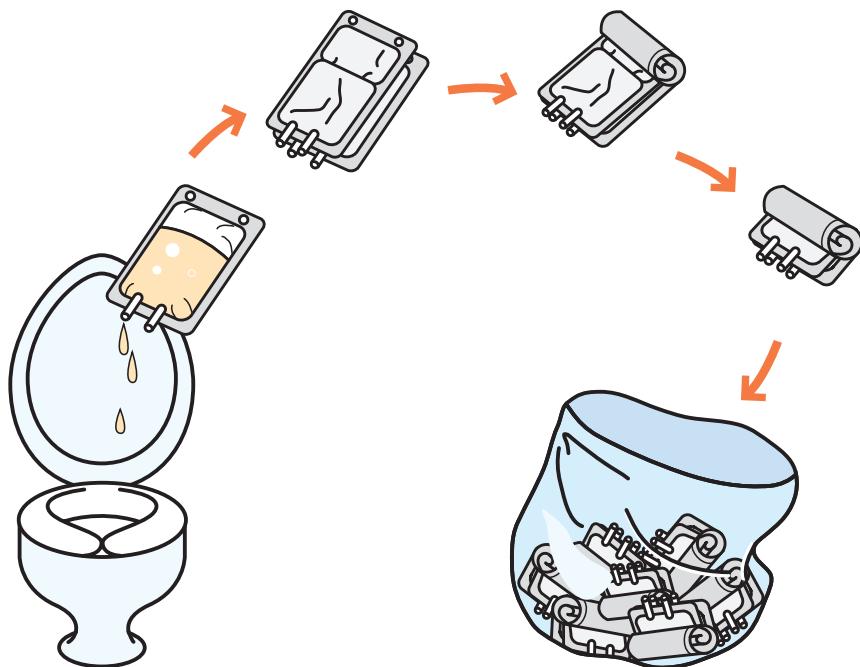


III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

Q ごみはどのようにしたらいいですか？

A 排液はバッグをはさみで切り、トイレに捨てます。
バッグとチューブは小さく折りたたんで、所定のごみ袋に入れて捨てます。



III

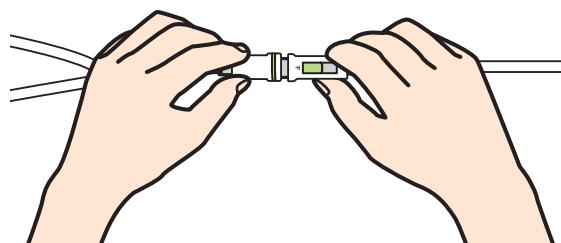
●慢性腎不全と治療法のQ&A

Q 交換方法に種類はありますか？

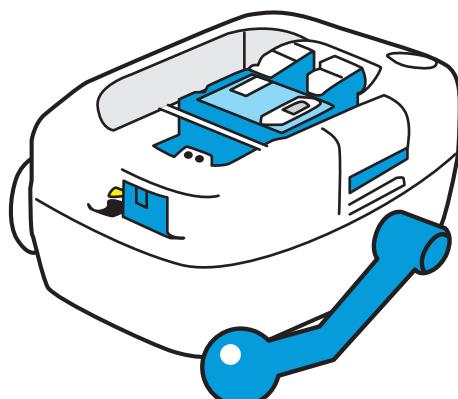
A あります。

接続を手で行う方法、装置で接続する方法、そしてAPDがあります。

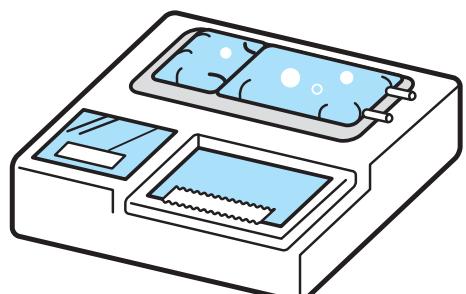
ご自分の生活や、手の力などに合わせて選択します。



手で



装置で



APD

III

● 慢性腎不全と治療法のQ & A

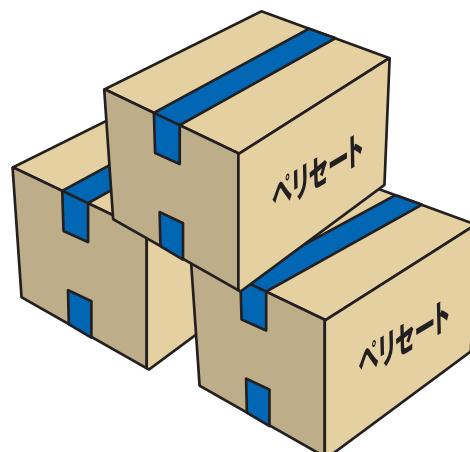
Q

自宅での使用物品は？



A 透析液と交換セット(キット)は、月に1～2回宅配されます。自宅に保管できるスペースを確保します。透析液は、1日1箱程度使用しますので、1ヶ月分は30ケース程になります。保管できない場合は企業に相談しましょう。宅配の方法は退院前に企業担当者から詳細な説明が行われます。また、透析液や交換セット(キット)は医薬品・医療機器であり、管理については清潔で、直射日光の当たらない場所など、いくつかの注意事項がありますので、よく確認しておきましょう。

その他の物品も退院前に準備します。



3

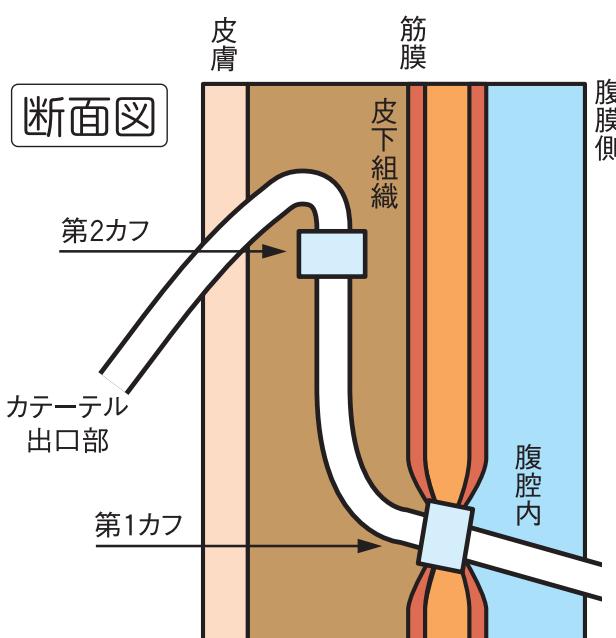
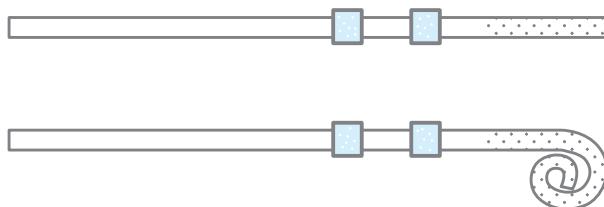
カテーテルに関すること



カテーテルはどのようなものですか？

A

やわらかいシリコンでできている細長いチューブです。
お臍の下、側腹部辺りに埋め込まれます。手術は約1～2時間で終了します。



III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

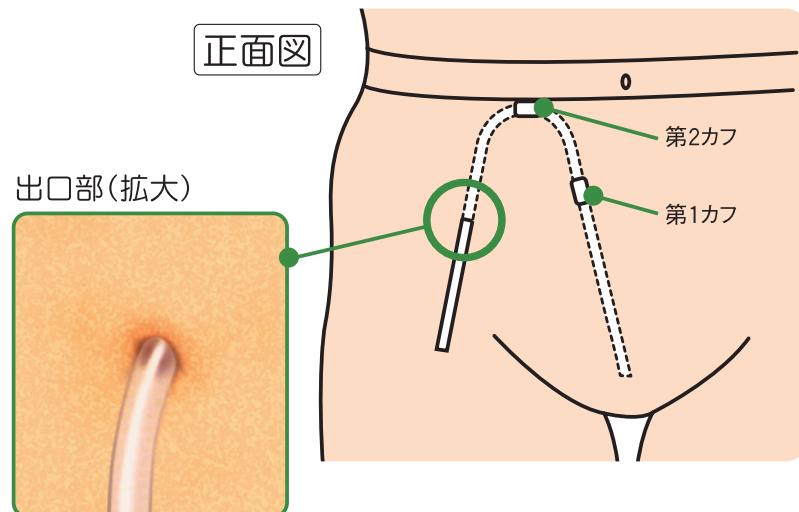
Q カテーテルは消毒しますか？

A 行います。

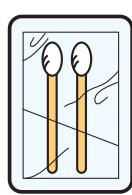
カテーテルの埋め込まれている(出口)部分の消毒を毎日行います。

これはカテーテルケアと呼ばれ、消毒液やガーゼ、テープなどを使います。

医療機関によって、方法が違うことがあるので、使用物品はよく確認しましょう。



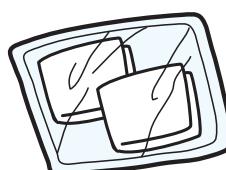
■ 消毒の使用物品



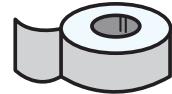
綿棒



消毒液



ガーゼ



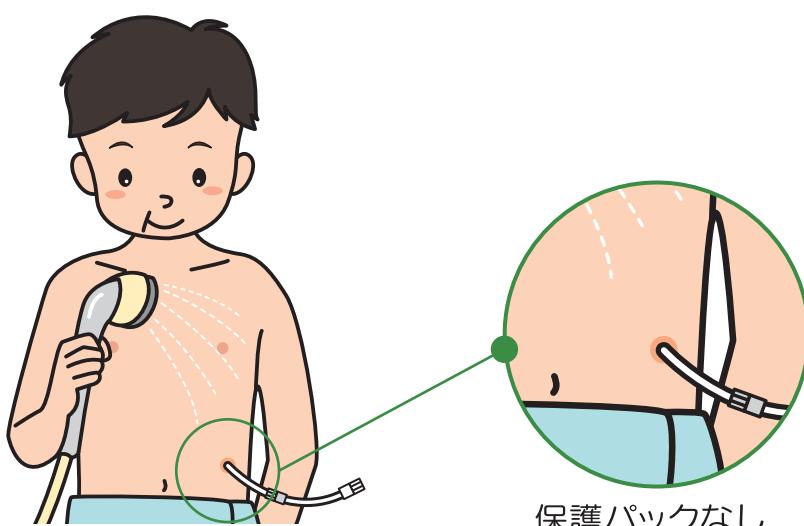
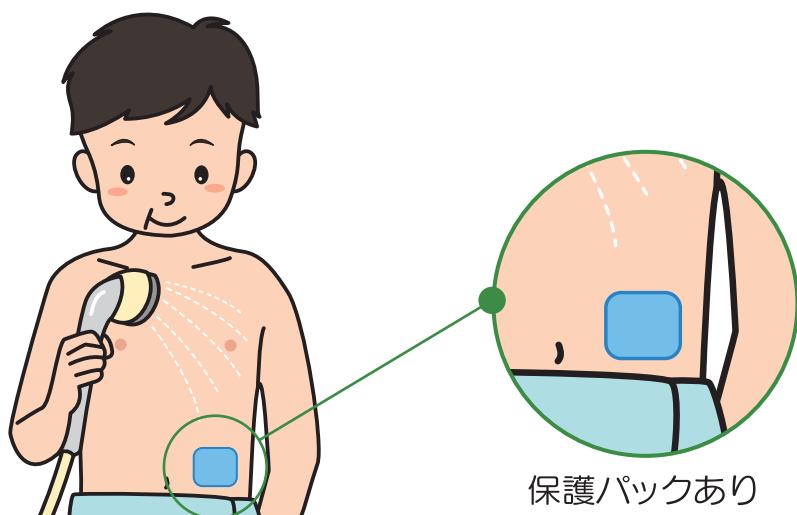
テープ

Q お風呂には入れますか？

A 湯船に入れます。

方法は2種類あります。

出口部に専用の保護パックを貼り入浴する場合と、貼らずにシャワーを浴びる方法があります。



III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

4

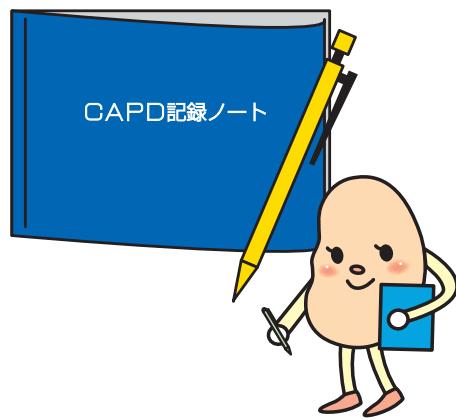
記録と測定のこと

Q

記録する項目はありますか？

A

バッグ交換を行った場合は、毎回の除水量（排液量－注液量）を測定し、記録します。



Q

その他の測定項目はありますか？

A

毎日の体重測定を一定時刻に行います。また、水分の管理は、飲水量や尿量を測定することが大切です。



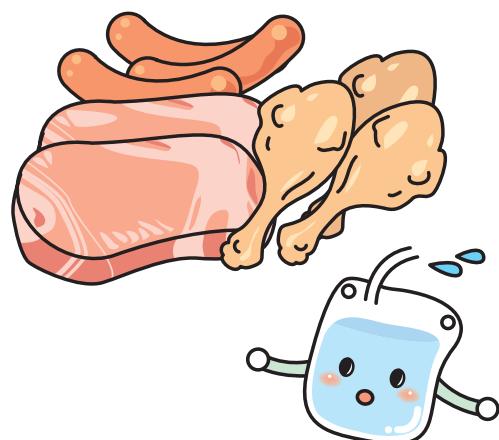
Q 食事制限はありますか？

A 基本的に食べれないものはありません。制限も比較的緩やかですが、透析液の特性を考慮した食事が必要です。ブドウ糖によるカロリー過剰傾向にあり、カロリーは控えめにしましょう。また塩分の取り過ぎも、除水不良になる原因となりますので、日頃より塩分を控えた食事を摂る習慣をつけましょう。

カリウムは比較的排出されるので、血液透析の場合より摂取することができます。

III

●慢性腎不全と治療法のQ&A



6

物品や費用に関すること

III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

Q 治療費は？

A 透析療法を必要とする慢性腎不全の方は、さまざまな制度（医療保険制度、福祉制度）を利用することにより、治療費の負担は大幅に軽減されます。身体障害者手帳の交付を受け、早めに申請手続きを行いましょう。



7

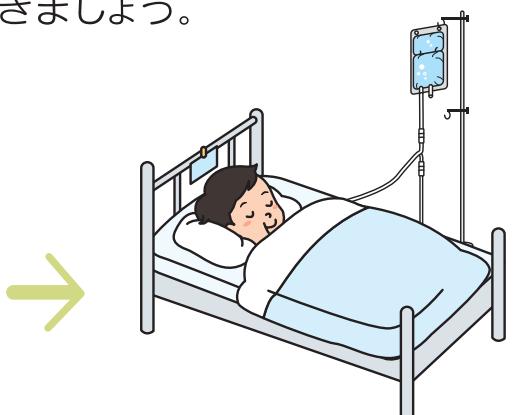
入院から退院までの予定について

Q 入院から退院までの予定は？

A 入院期間には個人差があります。早い方で1週間程度です。交換の手技を覚えることが一番重要になりますので、ご本人もしくは介助者の方ができるようになるまで入院します。また、入院から退院までの予定はさまざまなパターンがあるので、事前に確認しておきましょう。



主治医からの説明



入院・手術



必要な物品・準備



トレーニング



宅配

以降自宅で
行います。
外来に月1～2回
受診します。

III

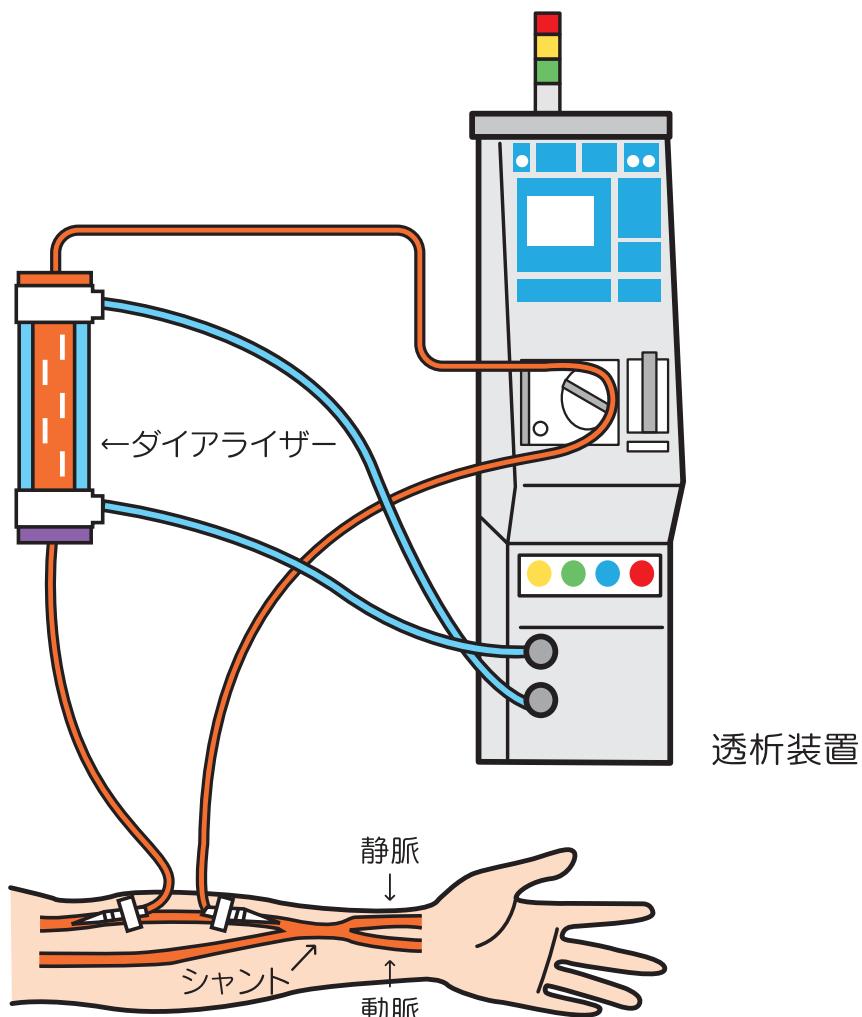
● 慢性腎不全と治療法のQ&A

3 血液透析（HD）Q&A

1 治療に関するこ

Q 血液透析と腹膜透析の原理の違いは？

A 目的は同じで、不要な物質と水分を除去することです。腹膜透析は体の腹膜（生体膜）を介し、血液透析はダイアライザーという人工膜を介して物質や水分を除去します。腹膜透析は透析液を腹腔内に貯留し、拡散と浸透圧で透析を行います。一方、血液透析はダイアライザーに血液を通し、圧力をかけて水分を押し出す限外濾過という方法を利用します。

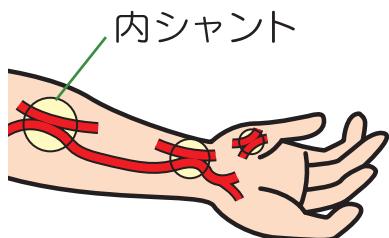


III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

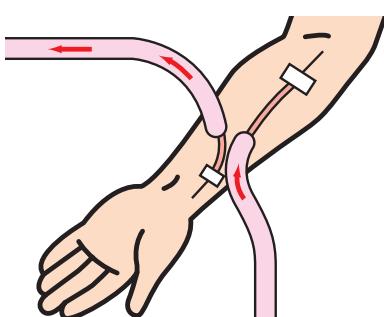
Q シャントにはどのようなものがありますか？

A主なものとして、緊急用の留置カテーテルと内シャントがあります。内シャント作成術は局所麻酔下で行われ、動脈と静脈を吻合します。これにより、静脈に大量の血液が流れ、針で穿刺し、体外に循環させます。



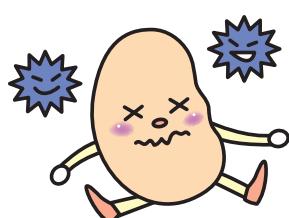
Q 痛みはありますか？

Aシャントに針を刺す場合に、若干の痛みや不快感があります。透析中は針を固定しますので、安全に治療が受けられます。



Q 長期合併症はありますか？

A特に心臓、血管、骨などに関わる合併症が起こる可能性があります。しかし、日頃から自己管理をし、適切な治療をすれば大部分は予防することができます。



2

日常生活に関すること

Q

旅行はできますか？

A.

旅行や出張はできます。
しかし、旅行先の透析施設を予
約しておくことが必要です。



III

●慢性腎不全と治療法のQ&A

Q

入浴はできますか？

A.

できます。
針を刺した部分を清潔に保ち
ましょう。



3

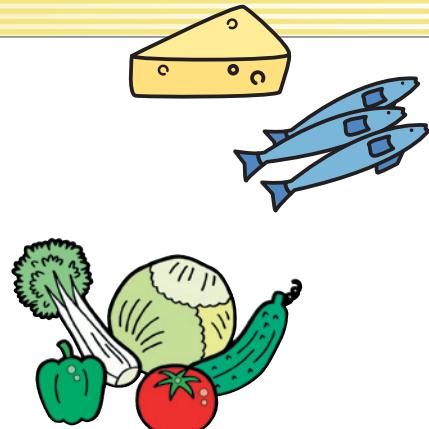
食事に関すること

Q

食事の注意点はありますか？

A.

バランスの良い食事を摂る事
を心がけましょう。水分を控え
る、塩分は3~8gに抑える、カ
リウムを摂り過ぎないという
点は、特に気をつけましょう。



4 腎移植 Q&A

Q 移植までの準備は？

A 移植前にさまざまな検査が行われます。最近では血液型や、組織適合型が一致していない場合でも、生着率は高まっているといわれています。

腎移植を受けるには、4時間程度の手術に耐えうる体力を要します。献腎を希望する場合は、日本腎移植ネットワークへ登録する必要があります。

Q 手術後はどのような状態になりますか？

A 生体腎移植はすぐに尿が出ます。献腎移植は通常1～2週間の透析を行います。1ヶ月ほどの入院です。

Q 免疫抑制薬と拒絶反応について

A 腎移植は、自分の腎臓ではないので、免疫の働きにより拒絶反応が生じます。それを抑えるために、生涯にわたり免疫抑制薬を使用します。

Q 維持期の管理は？

A 移植後3～4ヶ月頃は通院回数も少なくなり、社会復帰も可能です。しかし、自己管理が重要です。異常を感じたらすぐ相談しましょう。

III

●慢性腎不全と治療法のQ&A